

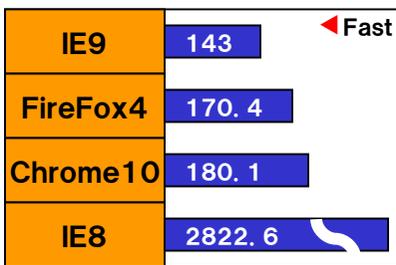
速い！
スッキリ！

インターネットエクスプローラー9は次世代のブラウザ

今年の4/26、正式にIE (Internet Explorer) 9の日本語版が公開されました。Windows VistaやWindows 7を使われている方は、既に使用されているかもしれませんね。以前はブラウザのデファクトスタンダード(事実的な標準)だったIEですが、最近はFirefoxやChrome、Safariといった高性能なブラウザが続々と公開され、IEはちょっと遅れをとっていました。今回公開されたIE9は、後発ブラウザの良いところを取り入れ、他社製ブラウザと同等、またはそれ以上の性能、使い勝手に仕上がっています。IE9の特徴と、インストール時の注意点について確認してみましょう。

とにかく速い！

IE9の最大のセールスポイントは**表示の速さ**にあります。これまでのIEは他のブラウザに比べ、表示速度では大きく遅れをとっていましたが、IE9の表示速度は、速さを売りにしている他のブラウザと比較しても全く見劣りしなくなりました。特にIE9ではサイトによく使われる「JavaScript」というプログラムの処理速度がIE8以前に比べて飛躍的に向上していて、IE8の約20倍の高速処理を実現しているそうです。

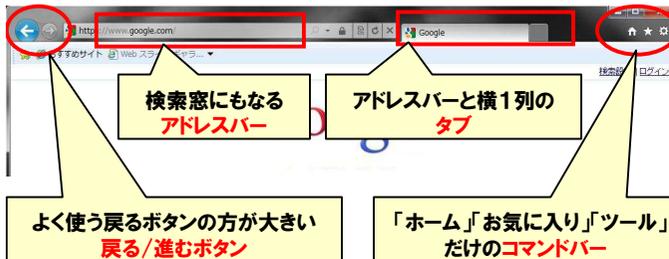


JavaScriptベンチマーク(週刊アスキーより)

またグラフィックチップを効果的に使用することにより、画面の描画速度も向上させています。表示速度という点だけでもIE9に乗り換える十分な理由となるでしょう。

スッキリデザインで表示面積が広い！

IE9を起動してまず目につくのが、**シンプルさ**です。画面上部には**戻る/進むボタン**、**アドレスバー**、**タブ**ぐらいいか見当たりません。検索窓がなくなりましたが、アドレスバーが検索窓の役割も果たしますのでご心配なく。スッキリした分だけ、**サイトの表示面積が増えました**。最近のパソコンはワイド画面が多く、画面の幅に比べて高さが足りないと思う事もありますが、IE9ならその不満も少しは解消しそうですね。



これまでの使い慣れた画面と違うため、最初は使いにくいと感じるかもしれませんが、使っていると慣れるものですよ。

IE9の機能アップは、こんなところにも・・・

IE9は、これまでもあった機能をバージョンアップしたり、他のブラウザにあった便利な機能や良いところを取り入れたブラウザです。

タブの使い勝手がUP！しました。**タブはドラッグ&ドロップで別ウインドウに分離**できたり、反対に**ひとつのウインドウにまとめる**こともできます。

Windows7では、ドラッグ&ドロップで**タスクバーにもサイトを登録**できます。よく行くサイトは、お気に入り登録するより、タスクバーに登録の方が簡単にアクセスすることができます。

表示中のページの関連が分るように**タブが自動的に色分け**されます。開いているページからリンクをクリックして新しいタブを開くと、元のページのタブと新しく開いたページのタブの色が同じ色になってグループ化されます。たくさんタブを開く方には便利な機能です。



▼グループごとにタブを色分け



タブや新機能に目を奪われがちになってしまいがちですが、**IE9は省電力化**にも成功しています。**他のブラウザより消費電力が低く、ノートパソコンのバッテリーの持ちが一番長かった**テスト結果もあります。少しでもバッテリーを長持ちさせたい時はIE9を使用することになりそうですね。

使い慣れたあの機能は何処に？

IE9の画面は非常にシンプルになりましたが、機能が減ったわけではありません。今まで使用していたメニューバーやコマンドボタンは非表示になっているだけで、今までの様に表示することもできます。「ファイル」「編集」「表示」などの**メニューバーを一時的に表示させるには「Alt」キー**を押すだけ。アドレスバーの下に表示されます。常時表示させる時は、フレーム部分を右クリックして表示されるメニューから表示させたいバーをクリックするだけです。**印刷ボタンなどがあるコマンドバー**や**画面最下部に表示されるステータスバー**なども表示できます。

IE8では進むボタンの右側にあった▼ボタンがありませんが、履歴の一覧がなくなった訳ではありません。**IE9では、戻る/進むボタンを右クリックすればこれまでのIE同様の履歴の一覧が表示されます。**



IE8は▼ボタンで IE9は右クリックで

あなたの使っているIEは？

ご自分がお使いのIEのバージョンをご存知ですか？あまり古いIEを使用するのはセキュリティ上好ましくありません。なにが理由がない限りは最新のIEにバージョンアップすることをお勧めします。

IEを起動して、画面左上に注目。左右の矢印ボタンが並んでいれば、それは**IE7**または**IE8**です。ファイル、編集・・・といったメニューが並んでいれば**IE6**です。



もっと詳しくバージョン

を調べる時は、「ヘルプ」

IE7またはIE8

IE6

の「バージョン情報」を確認しましょう。

Vista/7をお使いの方はIE9へのバージョンアップが可能です。

インストール前に要チェック！！

今回ご紹介した**IE9**がインストールできるのは、**Windows Vista SP2以降**となっていますので、残念ながら**Windows XPにはインストールできません**。これはIE9の新機能にはVistaから導入された機能が使用されていることが原因です。

IE9はアンインストールするも可能です。IE9をインストールしたけど、以前のバージョンの方が使いやすかったので戻したいというときは、「コントロールパネル」からアンインストールしますが、ここでの注意点は「プログラムのアンインストール」ではなく「**更新プログラムのアンインストール**」の中から探すことです。IE9は通常のプログラムではなく、Windowsの更新プログラムという位置付けなのです。アンインストール後はIE9をインストールする前のバージョンのIEが使用できるようになります。

えっ！もうサポートが終わるの？

Windows Vistaのサポートが来年4月で終わる事をご存知ですか？2014年4月までマイクロソフトのサポートがあるWindows XP SP3より先にサポート終了という事になります。これはマイクロソフトが、**ユーザー数の多いXPを延長サポート**したためです。サポートが終了すると更新プログラムの提供がなくなりますのでセキュリティやいろんな面で不安が広がります。Vistaをお使いの方は7へのアップグレードを考えなくてはなりませんね。

※Vista Businessは2017年4月までサポートがあります。

開発室から

外付けHDDに録画ができるテレビやブルーレイレコーダーがありますが、調べてみると、録画に使用したテレビやレコーダーでしか再生ができないみたいです。もしテレビやレコーダーが壊れたら、外付けHDDに録画済みのテレビ番組は2度と見れないのです。デジタル放送って意外に不便ですね。